※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	(学)国語の基礎	単位数	１単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント　など						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の復習、基礎的な国語力を身に付けていきましょう。
・自ら課題を見つけ、目標を立てて学習しましょう。
・遅刻や欠席、授業を受ける態度など日々の学習を大切にしましょう。

２　学習の到達目標

四字熟語、慣用句の意味を理解し、使いこなす知識と技能を身に付ける。また、それらを活用し、新聞記事の内容を適切に読み取り、自身の意見を思考し、賛否を判断する。それらを基に作文という手段で表現する事が出来る。どの記事から課題を設定し、取り組むか自主的に発見し、取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	読む、書く、聞く、話すという技能のうち苦手意識を持つ分野を、個別プリントで学習することで国語力の基礎を身に付ける。	国語の常識が身に付いている。新聞記事の内容を読み取り、要約文を作り意見交換ができる。	自己の課題を発見し到達度を確認しながら、目標に向かって努力する生活に必要な漢字の読み書きができ、漢字の意味を理解することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	【小学校の復習】 ［教材］プリント	a：小学校の漢字の読み書き、小説の読み取りができる。 b［ 読 ］：登場人物の気持ちを読み取る。 c：自ら学び、目標に合わせ言葉の力をつけている。	記述の点検及び小テスト	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察
	【中学校の復習Ⅰ】	a：中学校の漢字の読み書きができ、漢字の意味を理解することができる。	記述の点検及	記述の点検及	記述の点検及

※令和４年度以降入学生用

	［教材］プリント	b［　書　］:漢字の読み、書き、意味をとらえ使いこなすことができる。 c:進度に合わせ学習し、目標に合わせ言葉の力をつけている。	び小テスト	び行動の観察	び行動の観察
	【中学校の復習Ⅱ】 ［教材］プリント	a:中学校教科書の小説を理解し、読み味わうことができる。 b［　読　］:描写から状況を読み取り、登場人物の気持ちを考えることができる。 c:積極的に自分なりの解釈をしようとしている。	記述の点検及び小テスト	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察
	【国語の常識】 ［教材］プリント	a:ことわざ、慣用句の意味を理解することができる。 b［　書　］:読み、書き、意味をとらえ使いこなすことができる。 c:進度に合わせ学習し、目標に合わせ言葉の力をつけている。	記述の点検及び小テスト	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察
	【文章表現Ⅰ】 ［教材］プリント	a:テーマに合わせた作文を書くことができる。 b［　書　］:適切な語句を用い、人に伝わる文章を書く。 c:語句を調べ、伝わりやすい文章を工夫できている。	記述の点検	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察
	【文章表現Ⅱ】 ［教材］プリント	a:テーマに合わせた意見文を書くことができる。 b［　書　］:主張を裏付ける根拠を持って書くことができる。 c:積極的に意見を持ちまとめようとしている。	記述の点検	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察
	【文章読解Ⅰ】 ［教材］プリント	a:新聞のコラムを読み、内容を把握する。 b［　読　］:言葉の意味を正確にとらえ、書き手の意図を読み取る。 c:わからない語句を調べ、読み取る力をつけようとしている。	記述の点検及び小テスト	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察
	【文章読解Ⅱ】 ［教材］プリント	a:新聞記事を要約し、発表しあう。 b［　話/聞　］:記者の伝えたいことを要約し、発表、講評できる。 c:互いの要約を比較し、話し合うことができる。	記述の点検	記述の点検及び行動の観察	記述の点検及び行動の観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　6　）時間

・書くこと　…　（　18　）時間

・読むこと　…　（　12　）時間